



遺伝子組換え生物等搬出届出書・確認書

届出日 2024 年 6 月 6 日
承認日 年 月 日

責任者 組換え 太郎

所属: 農研機構 組換え部門 組換え研究室 (電話番号) 1234

Email: kumikae@jikken.jp

実験の内容

- 搬入出番号: 搬出 1898336-io-1
- 計画書 ID: 1898336-1
- 課題名: テスト課題
- 実施期間: 2020 年 4 月 15 日 ~ 2022 年 7 月 31 日
- 実験区分: 機関実験
- 拡散防止措置レベル (第二種使用等の場合): P1
- 実験の目的: 目的

搬出する遺伝子組換え生物等の内容

- 使用の種類: 第二種使用等
- 試料
 - 名称: GFP 大腸菌 3
 - 宿主: 大腸菌 K-12 (Escherichia coli K-12)
 - ベクター: 名称: pBluescript, 内容: E. Coli[lac-P, lac-O, lacZ α , AmpR-P, AmpR], Phage f1[f1 ori], Phage T3[T3-P], Phage T7[T7-P], Plasmid ColE1[ColE1 ori]
 - 供与核酸: GFP (核酸供与体: オワンクラゲ (Aequorea victoria))
- 系統数: 1
- 搬出時の形態: スラント
- 運搬容器の種類または名称: 緩衝材で保護したスラントを二重に包装
- 容器 (包装) 外側への表示 (搬出のみ): 包装外側に「取り扱い注意」と表示
- 運搬手段: 宅配便

相手側機関

所在地: 123-4567 ○○県△△市□□町 1 丁目 1-1

名称: ○○大学

当該責任者: ○○ ○○

搬出 1898336-io-1

2

所属・職名: 農学部〇〇研究室・教授 (電話) 0123-456-7890

Email foo@bar.ac.jp

(予定日) 2024 年 7 月 1 日

備考





搬出する第二種使用等遺伝子組換え生物等に関する情報書

2024 年 6 月 6 日

〇〇大学 農学部〇〇研究室 〇〇 〇〇 殿

譲渡遺伝子組換え生物に関し、「遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性確保に関する法律施行規則」第 33 条第 2 号の規定に基づき、下記の情報を提供します。

責任者 組換 太郎

住所: 305-8602 茨城県つくば市観音台 2-1-2

所属: 農研機構 組換部門 組換え研究室

電話番号: 1234

Email: kumikae@jikken.jp

実験の内容

1. 搬入出番号: 搬出 1898336-io-1
2. 計画書 ID: 1898336-1
3. 課題名: テスト課題
4. 実施期間: 2020 年 4 月 15 日 ~ 2022 年 7 月 31 日
5. 実験区分: 機関実験
6. 拡散防止措置レベル (第二種使用等の場合): P1
7. 実験の目的: 目的

搬出する遺伝子組換え生物等の内容

1. 使用の種類: 第二種使用等
2. 試料
 - 1) 名称: GFP 大腸菌 3
 - 宿主: 大腸菌 K-12 (Escherichia coli K-12)
 - ベクター: 名称: pBluescript, 内容: E. Coli[lac-P, lac-O, lacZ α , AmpR-P, AmpR], Phage f1[f1 ori], Phage T3[T3-P], Phage T7[T7-P], Plasmid ColE1[ColE1 ori]
 - 供与核酸: GFP (核酸供与体: オワンクラゲ (Aequorea victoria))
3. 系統数: 1

4. 搬出時の形態: スラント
5. 運搬容器の種類または名称: 緩衝材で保護したスラントを二重に包装
6. 容器 (包装) 外側への表示: 包装外側に「取り扱い注意」と表示
7. 運搬手段: 宅配便
8. 備考:



遺伝子組換え生物等受取書

農研機構 組換え部門 行

受け入れ機関

所在地: 123-4567 ○○県△△市□□町 1 丁目 1-1

名称: ○○大学

当該責任者: ○○ ○○

所属・職名: 農学部○○研究室・教授 (電話) 0123-456-7890

Email foo@bar.ac.jp

下記の試料の内容を理解し、確かに受け取りました。

受取年月日 年 月 日

氏名

試料の内容

1. 使用の種類: 第二種使用等
2. 試料
 - 1) 名称: GFP 大腸菌 3
 - 宿主: 大腸菌 K-12 (Escherichia coli K-12)
 - ベクター: 名称: pBluescript, 内容: E. Coli[lac-P, lac-O, lacZ α, AmpR-P, AmpR], Phage f1[f1 ori], Phage T3[T3-P], Phage T7[T7-P], Plasmid ColE1[ColE1 ori]
 - 供与核酸: GFP (核酸供与体: オワンクラゲ (Aequorea victoria))
3. 系統数: 1
4. 搬出時の形態: スラント
5. 運搬容器の種類または名称: 緩衝材で保護したスラントを二重に包装
6. 備考: